

学生支援 だより

TOHOKU UNIVERSITY
GAKUSEISHIEN
DAYORI

2017.7.10 No.

8



CONTENTS

P1	P2	P3	P4
●青葉山コモンズがオープンしました!	●川内グラウンド、川内野球場、評定河原陸上競技場の整備工事が完了しました ●夏休み中も良識と責任ある行動を	●自転車・バイクの乗り方、大丈夫?	●保健管理センターからのお知らせ ○電子タバコ ○海外旅行の健康・危機管理 ○薬物乱用の注意喚起

青葉山コモンズがオープンしました!

青葉山コモンズは、農学部講義室と、図書館（農学分館）、ラーニングコモンズ等からなる複合施設です。食堂（みどり食堂）、売店（みどりショップ）、保健室も備えています。季節を感じる自然景観の中で、学び、憩い、交流する、青葉山新キャンパスの共有地（コモンズ）として2017年春にオープンしました。



新キャンパスの中央、ユニバーシティパークとキャンパスモールの間に位置する2階建ての建物です。



地下鉄青葉山駅から徒歩3分。青葉山の緑に囲まれた自然豊かな場所にあります。



自主的な学びと交流のためのラーニングコモンズ・エリア。各種イベントも開催しています。



採光豊かなロフトのカウンター席では、目の前の自然を感じながら気持ちよく学習することができます。（図書館（農学分館））

川内グラウンド、川内野球場、評定河原陸上競技場の整備工事が完成しました

授業や課外活動のさらなる充実を目指して、川内グラウンド、川内野球場及び評定河原陸上競技場の整備が行われ、平成28年12月に完成しました。主な整備内容として、川内グラウンドの人工芝化およびコートラインの整備、川内野球場の水はけ改善および土壌改良、また評定河原陸上競技場のトラック部分の全天候化、インフィールドの土壌改良及び防球フェンスの設置工事が行われました。



川内グラウンド



川内野球場

去る4月17日には、里見総長をはじめ部局長等をお迎えし、川内グラウンド等の見学会を開催しました。見学会では、永富体育部長による整備についての概要説明や、里見総長によるアメリカン・フットボールの始球式が行われました。



夏休み中も良識と責任ある行動を

夏休み中は、サークル活動等での合宿や長期旅行、インターンシップなど、普段のキャンパスライフでは経験できないことに挑戦する学生も多いと思います。一方で、**夏休みの解放感・高揚感から軽い気持ちで迷惑行為や違法行為を行ってしまい、大学生活や将来を失ってしまうケースもあります。**

よく報道される大学生の事件として、**飲酒、わいせつ、インターネットに関連するもの**が多くあります。

飲酒、わいせつ、インターネットに関連する違法行為の例

- 飲み会で未成年者の飲酒を容認してしまい、未成年者が酩酊状態となり、救急搬送された。
- サークルの打ち上げで、みんなで一気飲みや早飲み競争をしていたら、ほぼ全員が泥酔状態となり、飲食店を汚損した。
- 飲食店で飲酒した後、帰り道で見知らぬ女性の体を触った。
- 欲求を抑えられなくなり、駅の階段で女性のスカートの中を盗撮した。
- SNSで知り合った未成年者に裸体の写真を送るように仕向け、写真を送らせた。
- SNS上で実在する他人に成りすまして、中傷するような内容を書き込んだ。



上記の迷惑行為・違法行為に類似する事件は本学を含む宮城県内でも起きています。決して他人事とは思わないで、**常日頃から「人に対する思いやり」と「法令順守の精神」を持ち、良識と責任ある行動を心がけましょう。**

自転車・バイクの乗り方、大丈夫？

本学学生の自転車やバイクの乗り方について、これまでも注意喚起していますが、学内外から苦情や改善の要望が多数寄せられています。特に、八幡町から川内キャンパス間の通学路、川内キャンパス周辺の交差点や坂道において自転車による歩行者を無視した危険な運転や右側走行、急な飛び出しやスピード超過などで事故につながりかねない運転などが報告されています。道路交通法を遵守し、安全な運転をしてください。ルールとマナーを守るとは、自分自身を守ることにもつながります。

八幡町～川内(赤ライン部分)
危険な運転が目立つ区間

青葉山～川内(緑ライン部分)
急な坂道。
スピードの出しすぎに注意!

A～C 交差点
7時～19時の間は歩車分離式信号となりますが、スクランブル交差点ではないので、斜め横断できません。

川内(赤丸地点)
スピード超過の自転車やバイクの追突事故や転倒事故が非常に多いところ

(A:宮城県美術館・二高前)

東北大生自転車レッドカード ワースト3

- 1 ヘッドホン使用等
- 2 無灯火
- 3 歩行者に危険を及ぼす行為

(例:自転車の並進、自転車の歩道通行時における歩行者妨害など)



QRコードから、自転車の危険行為の具体例を確認し、自分自身の運転を点検してみましょう。

<http://www.city.sendai.jp/jitensha/kurashi/anzen/anzen/kotsu/kaise/documents/gyukougimuka.pdf>

保健管理センターからのお知らせ

電子タバコ

最近、新しいタイプのいわゆる電子タバコが次々と販売されています。これらは「健康リスクが少ない」「受動喫煙の危険がない」と誤認されていますが、有害物質を含んでおり使用者および周囲の人々に害を及ぼす可能性があります。とくに長期的な影響は観察期間が不足していることから不明で、禁煙への有効性も証明されていません。そのためWHOをはじめとした多くの国際的な保健機関が電子タバコの危険性を訴えています。従来のタバコと同様に電子タバコでも喫煙習慣をつけないようにして下さい。なお、東北大学はキャンパス内全面禁煙となっており、いわゆる電子タバコも全面禁煙の対象としています。

海外旅行の健康・危機管理

夏休みは旅行や留学のために海外へ渡航する学生が増える時期です。海外渡航に先立ち、感染症流行情報、予防接種の要否、医療機関、生活環境、危険情報など、現地の情報収集を行い、旅行傷害保険を掛け、常備薬・風邪薬を準備し、現地では水・食事に注意して下さい。さらに外務省海外旅行登録「たびレジ」（3ヶ月未満の海外滞在の場合）の登録を行って下さい。この「たびレジ」は、海外渡航前に旅行日程・滞在先・連絡先などを登録すると、滞在先の最新の海外安全情報や緊急事態発生時の連絡メール、いざという時の緊急連絡などが受け取れるシステムです。海外旅行の危機管理のために「たびレジ」への登録を強く推奨します。



(出典：外務省ホームページ：https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/)

薬物乱用の注意喚起

大麻、覚せい剤、危険ドラッグなどの薬物乱用が社会問題化し、大学生の大麻等不正薬物の所持・乱用による事件事故も相次いで発生しています。この薬物乱用は心身に悪影響を及ぼし人格の破壊へと導き、家族や社会を不幸にします。薬物は乱用や売買だけでなく、不正栽培や所持するだけでも違法です。薬物乱用の始まりの背景には好奇心、周囲の人々からの誘い、断りにくい人間関係、薬物を手に入れやすい環境などがあり、これらを**拒否する強い意志**を持つことが大切です。大学生としての自覚と責任を持って節度ある行動を心がけて下さい。また、**海外旅行時の薬物経験、帰国時の持ち込み、帰国後の郵送、さらには薬物の運び屋に仕立てられる等の事件が発生しています。海外滞在時の薬物の関わりには十分な注意が必要です。**



(イラスト出典：「薬物のない学校生活のために」ポスター（文部科学省・厚生労働省・警察庁作成））